

「性に関する指導」講演会

令和2年2月19日（水）5・6校時、**山本 文子（やまもとふみこ）先生**〔いのち咲かせたい（NPO法人いのちの応援舎 元・理事長）〕に香川県高松市より本年もお越しいただいたの、3年生対象「性に関する指導」講演会が開催されました。

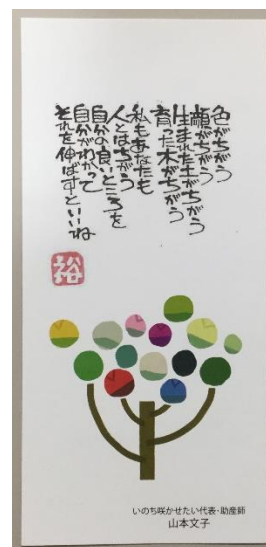


まもなく本校を卒業し社会人となる3年生へ、「いのちの大切さ～「生」と「性」について考えよう～」というテーマでお話をさせていただきました。

山本先生がこれまでに体験されてきたこと、心に残った出来事などを中心に、休憩なしで1時間以上お話が続きました。しかし、どの生徒も先生の言葉に引き込まれているようで、山本先生の顔を見ながら話を聴く生徒たちの様子は真剣そのものでした。



- 「『性』は“心”が“生きる”こと」
 - 「自分の行動に責任をとれる大人になること」
 - 「人を愛することは、相手を大事にすること」
 - 「いのちってあったかい」
 - 「“知らない”ことは怖いこと」
 - 「すべてのいのちは望まれてこの世に生まれてきた」
 - 「あなたたち1つずつのいのちは素晴らしいもの」
 - 「努力をすればまわりの人は認めてくれる」
 - 「本当に困ったときは誰かが助けてくれる」
 - 「自分のいのちは自分で守る」
- ・・・など。



たくさんの言葉を卒業祝いにプレゼントしていただきました。

ハッキリとした口調でわかりやすく生徒に語りかけてくださったので、生徒ひとりひとりが自分の命についての思いを巡らせながら、最後まで集中してお話を聞くことができました。

お話の後、NHKの番組のDVDを視聴し、山本先生のおつくりされた「いのちの応援舎」（高松市）の様子や、そこで働く方々の仕事内容について紹介していただきました。産まれたばかりの赤ちゃんの様子を知ることができました。（赤ちゃんって、あったかいんだね～！！）

誰かのために働くことの素晴らしさ、そして、その方たちの笑顔いっぱいの生き生きした姿がとても印象に残りました。

山本先生は、まさに『いのちの応援団』！！



山本 先生